26 Men's Hairdressing 理容

感性と技能を駆使し、お客様を「美しく」「健康」に

理容は、カットやカラー、パーマ、シェービングなどを通して、お客様を「美しく」「健康」にする仕事。お客様の好みや文化、時代性など、様々な要素をもとに、ハサミとクシでヘアスタイルを創り出していきます。また、理容室で行うシェービングは、エステティックにもつながるもので、最近では、ブライダル関係の仕事も増えています。髪を切る、ヒゲを剃るというだけではなく、お客様と近く接し、喜びや悲しみを共有できることも大きな魅力です!

競技について　競技時間：2日／7時間55分

今年の課題は、以下の課題1～4になります。

課題1：ファッションヘアカット＆カラー／時代性を取り入れたファッショナブルなコンシュマースタイル

課題2：写真とテイストに合わせたパーマスタイル／当日提示されたパーマスタイルの写真を再現しつつ、当日提示されたテイストに合わせてニュアンスチェンジ

課題3：クラシカルバック バリエーションヘア／クラシカルカットによるファッション性とデザイン性を兼ね備えたスタイル

課題4：スタイルチェンジ フェードカット＆ホイルワーク（顧客の要望）／課題２の作品を当日提示されたお客様の要望（刈り上げの高さ、厚さ、スタイリングの要素のうち１つ）を叶えつつ、フェードスタイルにチェンジ

2022年大会
競技課題
（課題２）

ドライヤー

コーム

アクティブ

ドレッシー

競技職種と生活との関わり

高齢化社会の中で、若さと健康は私たち一人ひとりの必須条件です。髪は若さのバロメーターともいわれ、個々の個性の演出にも欠かせない、大切なファクターです。ただ髪を切るという外面にのみとらわれることなく、癒しを味わうことで心身共に健康になってもらいたいという願いの込められた奥の深い技術です。

前回大会金メダリストからメッセージ!

昨日練習した自分よりも今日の自分と、ベストを尽くせるように頑張ってもらえたらと思います!

内藤 千優さん
（株）玄

トリマー

手から繰り広げられる優美な芸術!!

理容師になるためには資格が必要です。高校卒業後、理容師になるための専門教育（昼間2年）を受け、国家試験である理容師試験（筆記と実技）に合格すると理容師免許が交付され、理容師として仕事ができるようになります。理容の技術は、手から繰り広げられる優美な芸術です。競技では、芸術性やファッションセンスとともに技術力を競います。若者の感性と技能にご期待ください!!

山口 貴志主査
全国理容生活衛生同業組合連合会